

世と教界を見る目を養う(16)

=バビロンの系譜③=

- (1) 現代的バビロンの霊の働き: 混合と統一化→人為的一元化による管理と世界運営
例: 宗教統一(エキュメニカル)、統一基準、統一通貨、統一原理、愛国者法、共謀罪・盗聴法
・神の言葉: ローマ14章; 1コリント8章
- (2) 人の本性: 人受けすること(2テモテ4:3-4; 2コリント2:17)
例: 人生の成功をネタに福音を語る; 人の側の信仰を高く上げて人にへつらう; 神のVIPなどの標語
・神の言葉: マタイ5:13; コロサイ4:6
- (3) 結果としての世と教界の現状: 1テモテ4:1; 2テモテ3:1-5; 3:12
- (4) 私たちのあり方: 責任=主の言葉と御名を守る(黙示録3:8)→神の約束(黙示録3:9-10)
- (5) 最も重要な点: ひとりひとりが神の前に単独者として立つ(エゼキエル2:1-2)→真の牧者により頼む(エゼキエル34:11-17)=真の安息を得ること!